

チョットした色合わせに簡単で便利

# ピッタリカラー 04ハンド



4枚入り

シートサイズ：  
113×195mm



厚み0.4mmの極薄マグネットを採用

04 Magnet Sheet

- 実車との段差を軽減
- アール面にも密着しやすい
- 不要になった塗膜をはがしやすい
- 113×195mmの手軽な大きさ

進勇商事株式会社

ビタリカラー 04 ハンドは四層で構成されています。第一の層は透明の耐シンナー性の合成樹脂被膜、第二の層は耐シンナー性の着色合成樹脂被膜、第三の層は磁石を含んだ合成ゴム膜、第四の層は第一層と同じ被膜です。(実用新案登録 第1293497号)  
合成樹脂被膜が主体ですので下記の注意書をよくお読みの上ご使用下さい。

## 「ビタリカラー 04 ハンド」ご使用上のご注意

- ①ビタリカラー 04ハンドは調色作業に御使用下さい。決して別の用途に使用しないで下さい。またお子様の手の届かない所に保管・管理して下さい。
- ②ビタリカラー 04ハンドを調色作業に御使用になる場合は、必ず換気が十分に整った場所で使用・保管して下さい。密閉された部屋もしくは換気が不十分な場所では、使用している塗料の有機溶剤中毒を引き起こす危険性があります。
- ③決して火気のそばもしくは引火の恐れのある場所では、ビタリカラー・ネオを使った調色作業をしないでください。密室で有機溶剤が充満しますと火災、爆発の危険があります。また静電気が発生しない様に制電防塵服・静電靴の着用して下さい。
- ④塗膜をはがす為のご準備として、紙テープを一边の端に少しはみ出してお貼り下さい。
- ⑤ビタリカラー 04ハンドは磁石を練り込んだゴム製磁石膜を基材に使用していますので、180°の折り曲げや折れ面を強くむむことは避けてください。磁石膜が切れることがあります。
- ⑥ビタリカラー 04ハンドの表面(白色の方)のPP塗料剥離被膜(透明膜)が少し剥がれた場合は使用を避けて下さい。ゴム製磁石膜がシンナー等で侵されます。
- ⑦ビタリカラー 04ハンドをシンナー等に浸けないで下さい。被膜層の接着が外れ使用不能となります。
- ⑧ビタリカラー 04ハンドは70℃以上の熱を長時間かけないで下さい。
- ⑨ビタリカラー 04ハンドは熱収縮性の異なる4層の被膜層からなり、温度塗膜を強制乾燥(70℃以下)する時は、必ず金属面に貼り付けてから乾燥するか、熱により柔らかくなっている時点で鉄板面に平らに貼り付けて下さい。曲がりやそりの原因となります。
- ⑩使用しない時にも、たえず平らな鉄板面に貼り付けて貼り付けて下さい。曲がりやそりの原因となります。
- ⑪ビタリカラー 04ハンドは消耗品です。曲がりやそりがひどい場合は新しいものを御購入下さい。

### 長期保管上の注意

夏期の高温時は風通しの良い、冷暗所に保管して下さい。曲がりやそりの原因となります。  
夏期の倉庫などは高温となりますので、特に御注意下さい。

## 「ビタリカラー 04 ハンド」より塗膜をはがす時のご注意

- ①ビタリカラー 04 ハンドを平らな金属面に貼り付けて、あらかじめ貼り付けておいた**紙テープのはみ出した所**よりはがしはじめて下さい。
- ②塗膜が少しはがれましたらビタリカラー 04 ハンドを片手で押え**塗膜を上**に**引っばる**ようにはがして下さい。ビタリカラー 04 ハンド自体を折りまげないようにご注意下さい。
- ③新しくビタリカラー 04ハンドをご使用になる時、ラッカーを最初に塗装しておく、アクリル、ウレタン、純アクリル、アクリルエナメル塗料等の密着の良い合成樹脂塗膜でもはがれやすくなります。塗膜をはがして再使用する時も同じです。
- ④③のようにしない場合、アクリル、ウレタン、純アクリル、アクリルエナメル塗料等合成樹脂塗料は**乾燥しすぎると塗膜が硬くなり**、フィルム状にはがれず、ポロポロとはがれてはがしにくくなります。塗膜がゴム状の時、はがすとフィルム状にはがれます。自然乾燥の時は塗装した翌日にはがすと理想的です。強制乾燥の時は乾燥後がゴム状の塗膜です。
- ⑤塗膜が硬くなりすぎた時は**無理**にはがさずに、その上に塗装しますと塗膜全体がやわらかくなりますので④の状態ではがして下さい。
- ⑥ラッカー、アクリルラッカーはどんな状態でも簡単にはがれます。

**Shinyu** 進勇商事株式会社  
OSAKA JAPAN

〒532-0035 大阪市淀川区三津屋南3丁目16-3  
TEL (06) 6886-1722 (代表) FAX (06) 6886-1723  
TEL (06) 6886-1724 (商品センター)  
URL <http://www.shinyusan.com/>